

### Ⅲ 調査結果

---

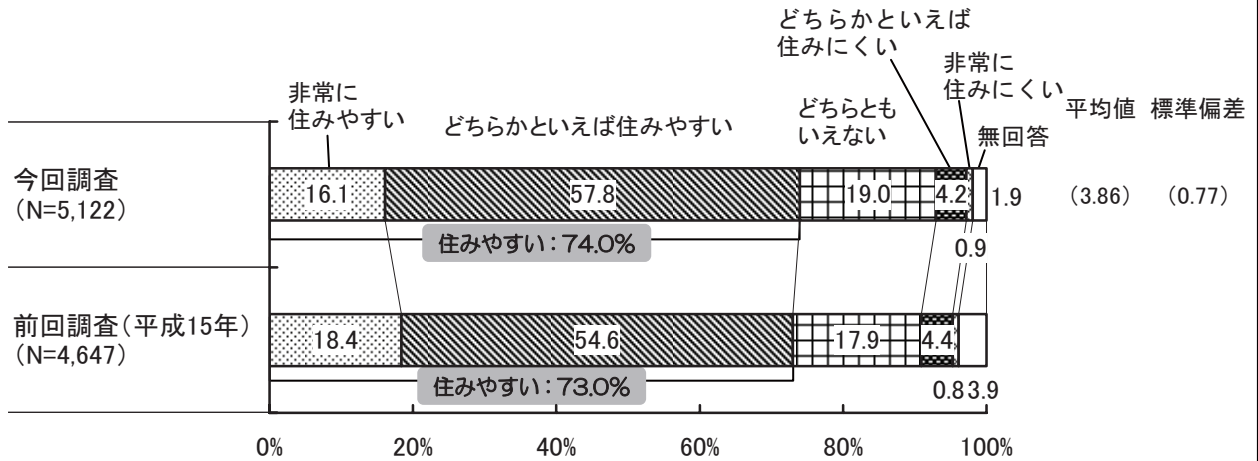
## Ⅲ 調査結果

### 1 静岡市の現況について

#### (1) 静岡市や居住地域の住みやすさ

##### ① 静岡市全体

問1 あなたがお住まいの静岡市は住みよい所だと思いますか。(○は1つ)



#### 平均値の加点方法

非常に住みやすい…5点      どちらかといえば住みやすい…4点      どちらともいえない…3点  
 どちらかといえば住みにくい…2点      非常に住みにくい…1点

#### Point!

“住みやすい”は7割以上。中山間地域では市街地に比べ“住みにくい”の割合が高い。

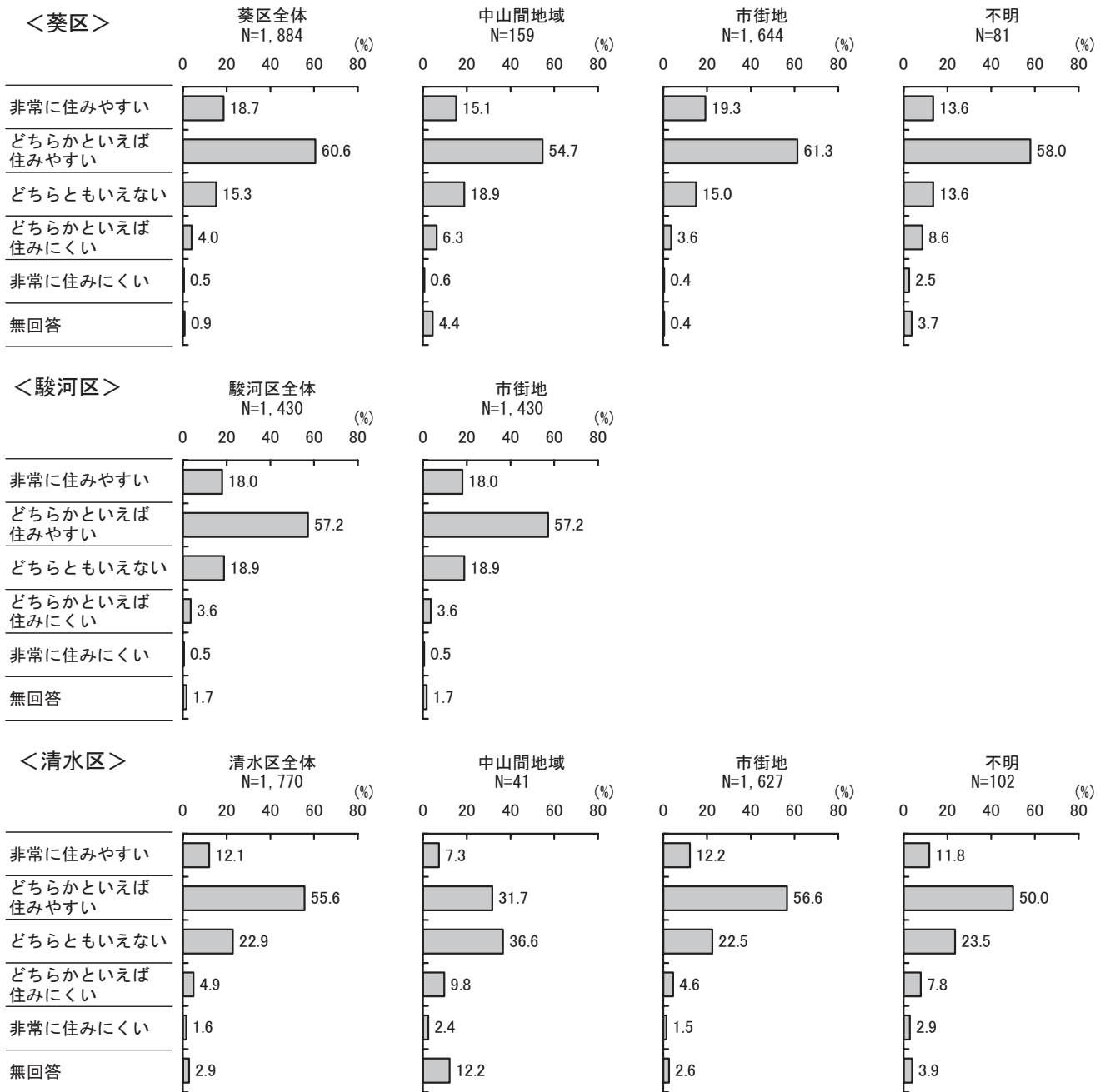
静岡市の全体についての住みやすさについては「非常に住みやすい」が16.1%、「どちらかといえば住みやすい」が57.8%となっており、両者を合わせた“住みやすい”と感じる人は74.0%と7割以上を占めている。一方、「どちらかといえば住みにくい」(4.2%)、「非常に住みにくい」(0.9%)を合わせた“住みにくい”と感じる人は5.1%となっている。

また、上記のような加点方法で平均値を算出したところ、3.86点となっている。

さらに、前回調査(平成15年)と比較してみると、前回調査は「非常に住みやすい」が18.4%、「どちらかといえば住みやすい」が54.6%となっており、両者を合わせた“住みやすい”と感じる人は73.0%、「どちらかといえば住みにくい」(4.4%)、「非常に住みにくい」(0.8%)を合わせた“住みにくい”と感じる人は5.3%となっており、大きな変化はみられない。

### Ⅲ 調査結果

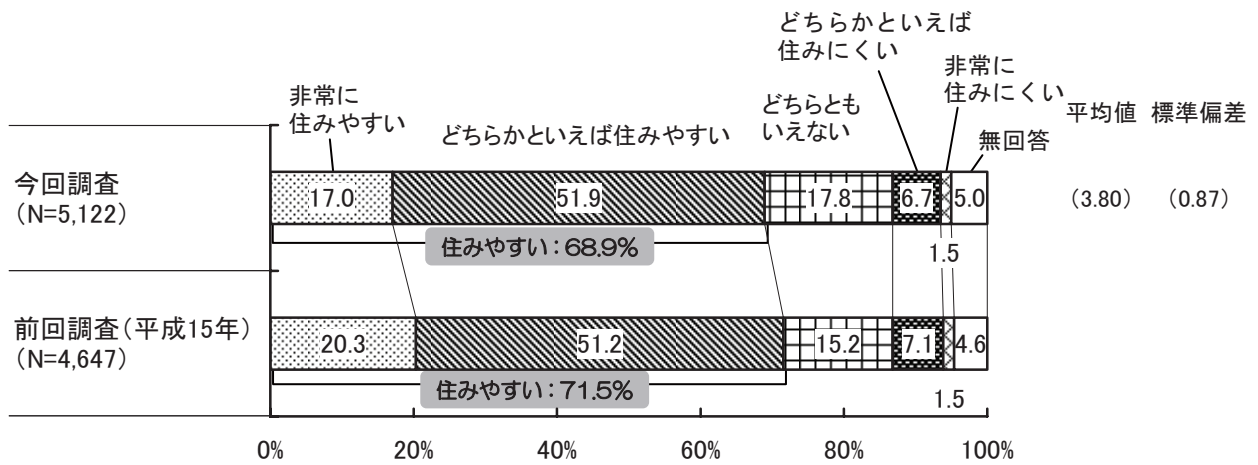
#### 【中山間地市街地別】



行政区別にみると、清水区では「非常に住みやすい」が12.1%と葵区（18.7%）、駿河区（18.0%）に比べてやや低くなっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区の中山間地域では「どちらかといえば住みやすい」が54.7%と市街地（61.3%）に比べてやや低くなっている。清水区の中山間地域では「どちらともいえない」が36.6%と最も高く、「どちらかといえば住みやすい」が31.7%となっている。また、「どちらかといえば住みにくい」が9.8%と約1割で、市街地（4.6%）の約2倍となっている。

## ②住んでいる地域

問1 あなたがお住まいの地域は住みよい所だと思いますか。(〇は1つ)



※“住みやすい”割合、“住みにくい”割合を算出する場合、回答数の合計から算出しているため、比率の合計とは一致しない場合がある。

### 平均値の加点方法

非常に住みやすい…5点      どちらかといえば住みやすい…4点      どちらともいえない…3点  
 どちらかといえば住みにくい…2点      非常に住みにくい…1点

### Point!

“住みやすい”は7割弱。中山間地域では市街地に比べ“住みにくい”の割合が高い。

住んでいる地域の住みやすさについては「非常に住みやすい」が17.0%、「どちらかといえば住みやすい」が51.9%となっており、両者を合わせた“住みやすい”と感じる人は68.9%と7割弱を占めている。一方、「どちらかといえば住みにくい」(6.7%)、「非常に住みにくい」(1.5%)を合わせた“住みにくい”と感じる人は8.2%と1割弱を占めた。

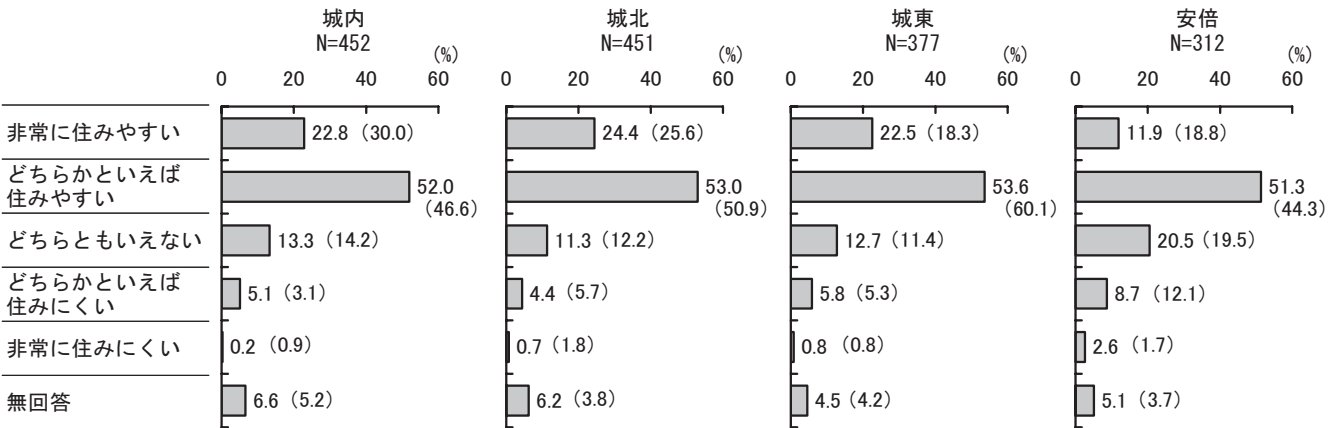
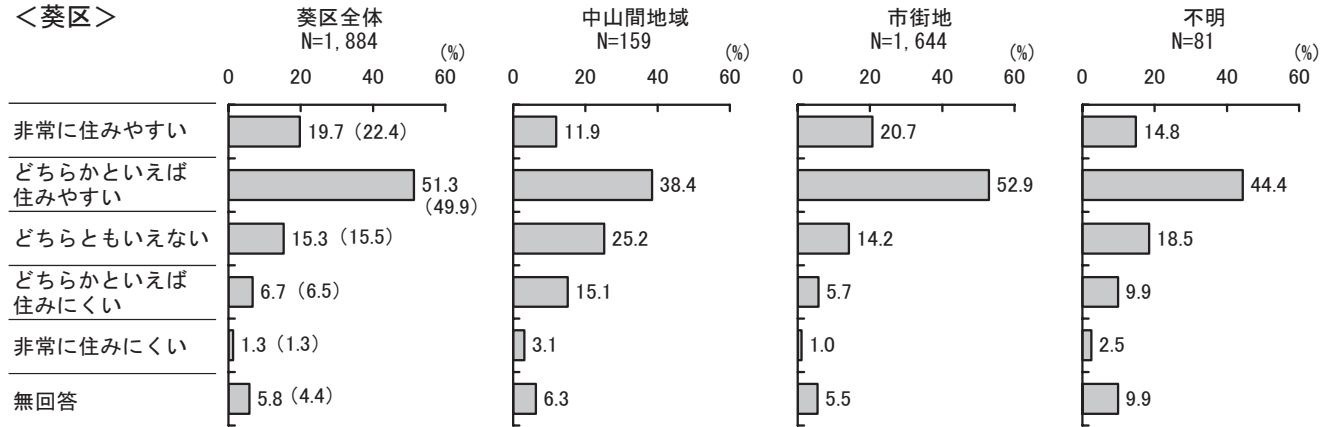
また、上記のような加点方法で平均値を算出したところ、3.80点となっている。

さらに、前回調査(平成15年)と比較してみると、前回調査は「非常に住みやすい」が20.3%、「どちらかといえば住みやすい」が51.2%となっており、両者を合わせた“住みやすい”と感じる人は71.5%と、前回に比べ2.6ポイントの減少がみられる。「どちらかといえば住みにくい」(7.1%)、「非常に住みにくい」(1.5%)を合わせた“住みにくい”と感じる人は8.7%となっており、大きな変化はみられない。

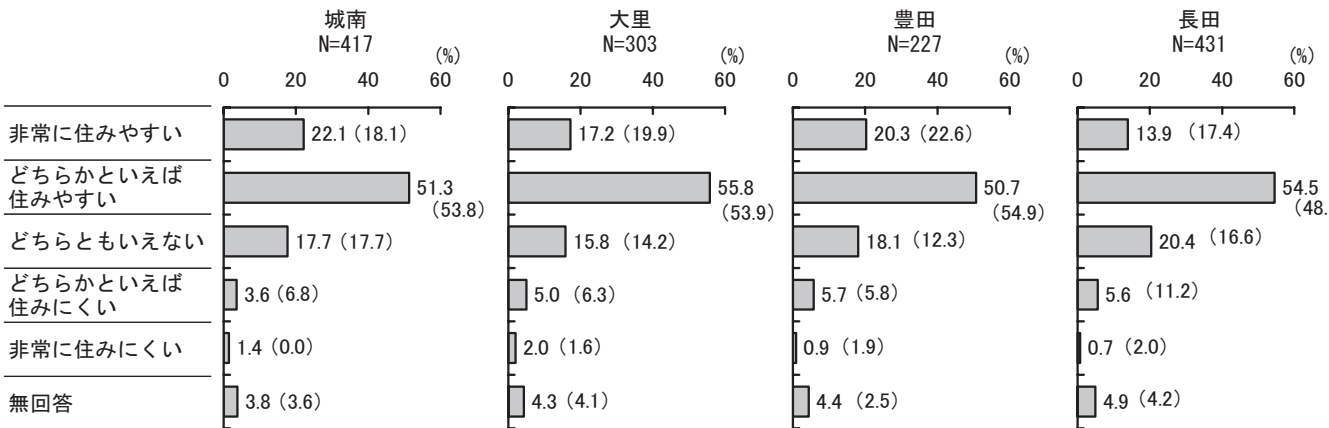
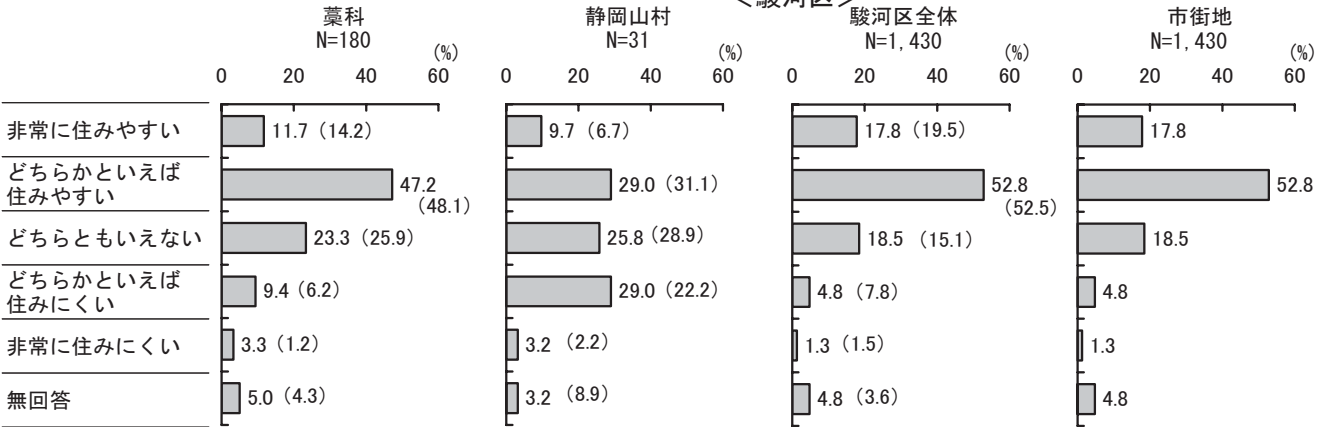
Ⅲ 調査結果

【中山間地市街地別、居住地域別】

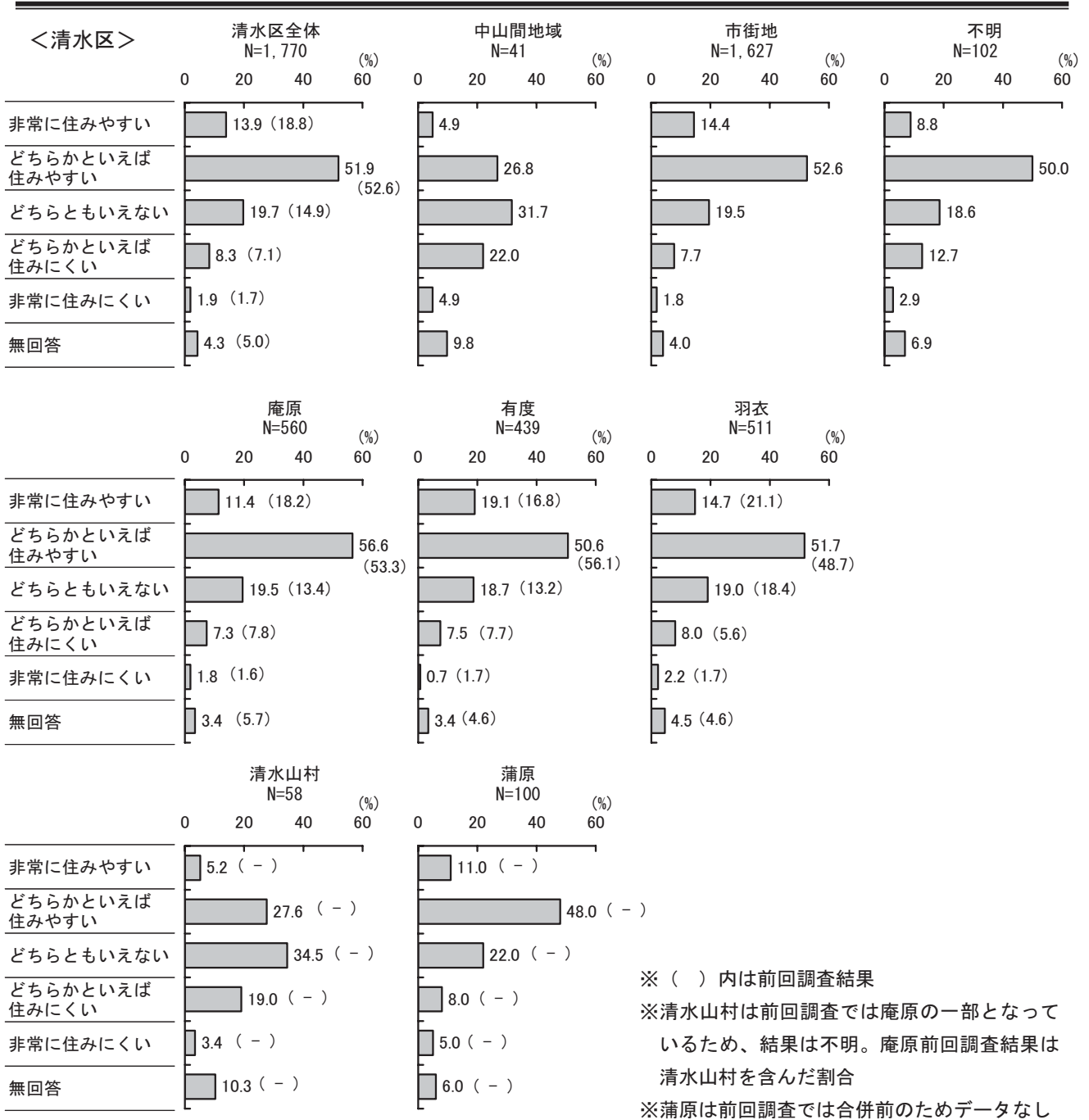
<葵区>



<駿河区>



1万人対象の市民意識調査  
 (第2次静岡市総合計画策定に向けた市民意識調査)



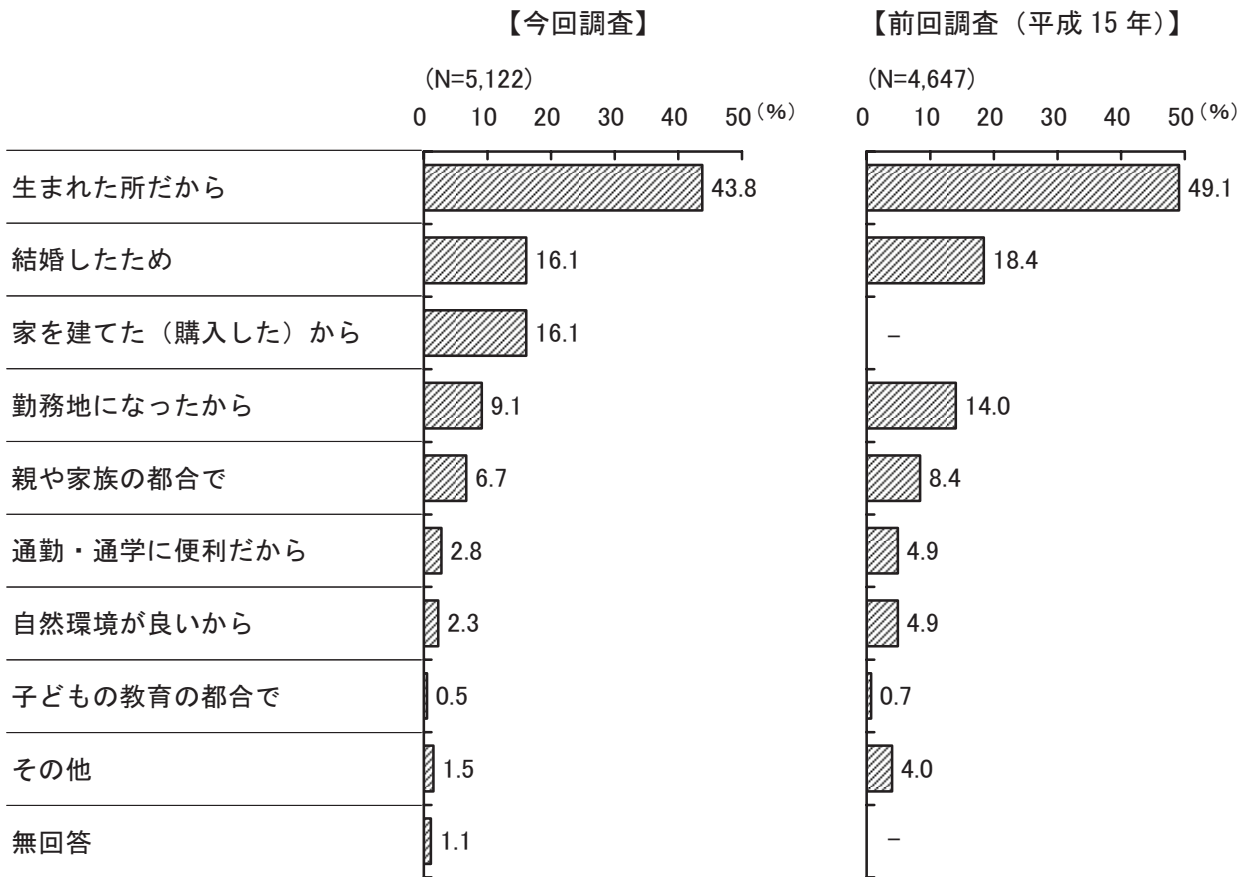
行政区別にみると、葵区と駿河区では大差はみられないが、清水区では「非常に住みやすい」が13.9%と葵区(19.7%)、駿河区(17.8%)にくらべてやや低くなっている。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区、清水区とも中山間地域では「どちらかといえば住みやすい」(葵区:38.4%、清水区:26.8%)が市街地(葵区:52.9%、駿河区:52.8%、清水区:52.6%)に比べて低くなっており、特に清水区では市街地の約半数となっている。また、「どちらかといえば住みにくい」(葵区:15.1%、清水区:22.0%)が市街地(葵区:5.7%、駿河区:4.8%、清水区:7.7%)に比べて高くなっており、特に清水区では市街地の約3倍となっている。

居住地域別にみると、静岡山村では「どちらかといえば住みやすい」が29.0%と他の地域に比べて目立って低く、「どちらかといえば住みにくい」が29.0%と他の地域に比べて目立って高い。駿河区では大差はみられない。清水山村では「どちらかといえば住みやすい」が27.6%と他の地域に比べて目立って低く、「どちらかといえば住みにくい」が19.0%と他の地域に比べて目立って高い。

葵区、駿河区、清水区とも前回調査に比べ「非常に住みやすい」がわずかに低くなっている。

(2) 静岡市に住んでいる理由

問2 現在静岡市にお住まいの主な理由は何ですか。(○は1つ)



**Point!**

市全体でみても中山間地域、山村でみても「生まれた所だから」という割合が高い。

静岡市に住んでいる理由は、「生まれた所だから」43.8%で最も高く、以下「結婚したため」、「家を建てた(購入した)から」(各々16.1%)、「勤務地になったから」(9.1%)となっている。

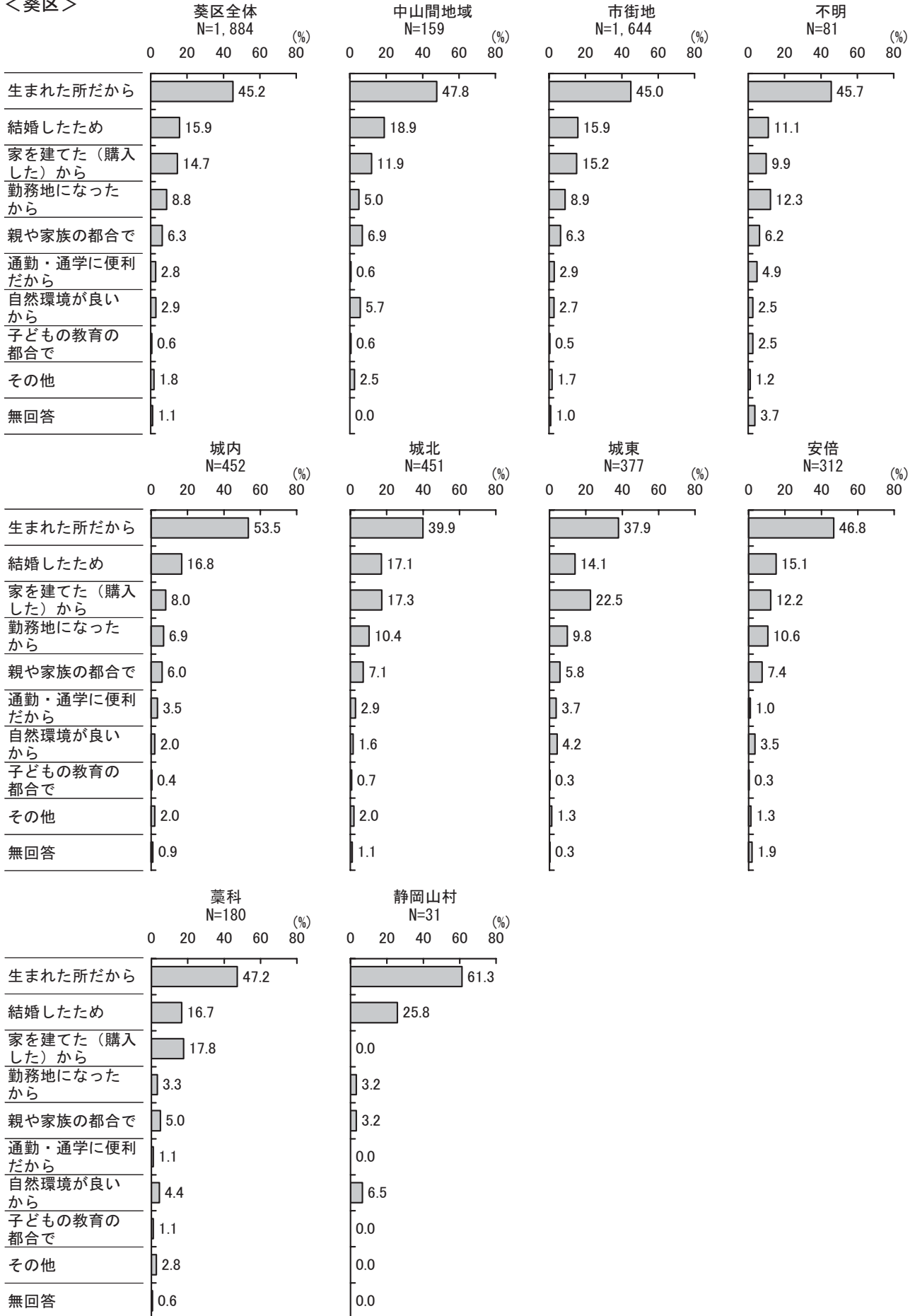
また、前回調査(平成15年)と比較してみると、前回調査に一部項目がない部分もあるが、回答傾向は今回調査と変化はみられない。

●その他内訳●

- 実家の近く
- 親の家があるから
- なんとなく
- 身内が近くに住んでいるから
- 昔から住んでいるから
- …など

【中山間地市街地別、居住地域別】

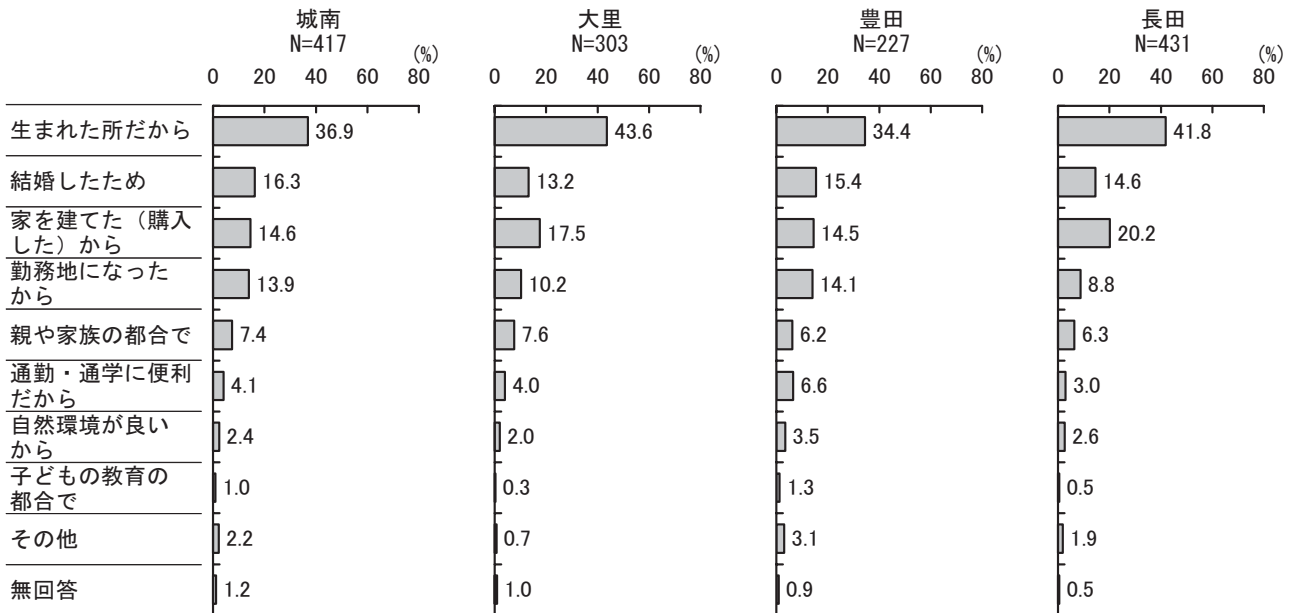
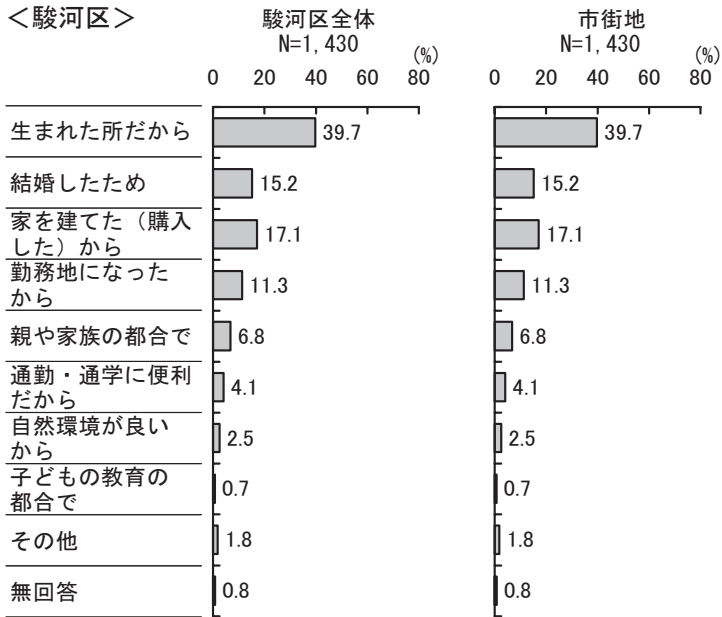
＜葵区＞



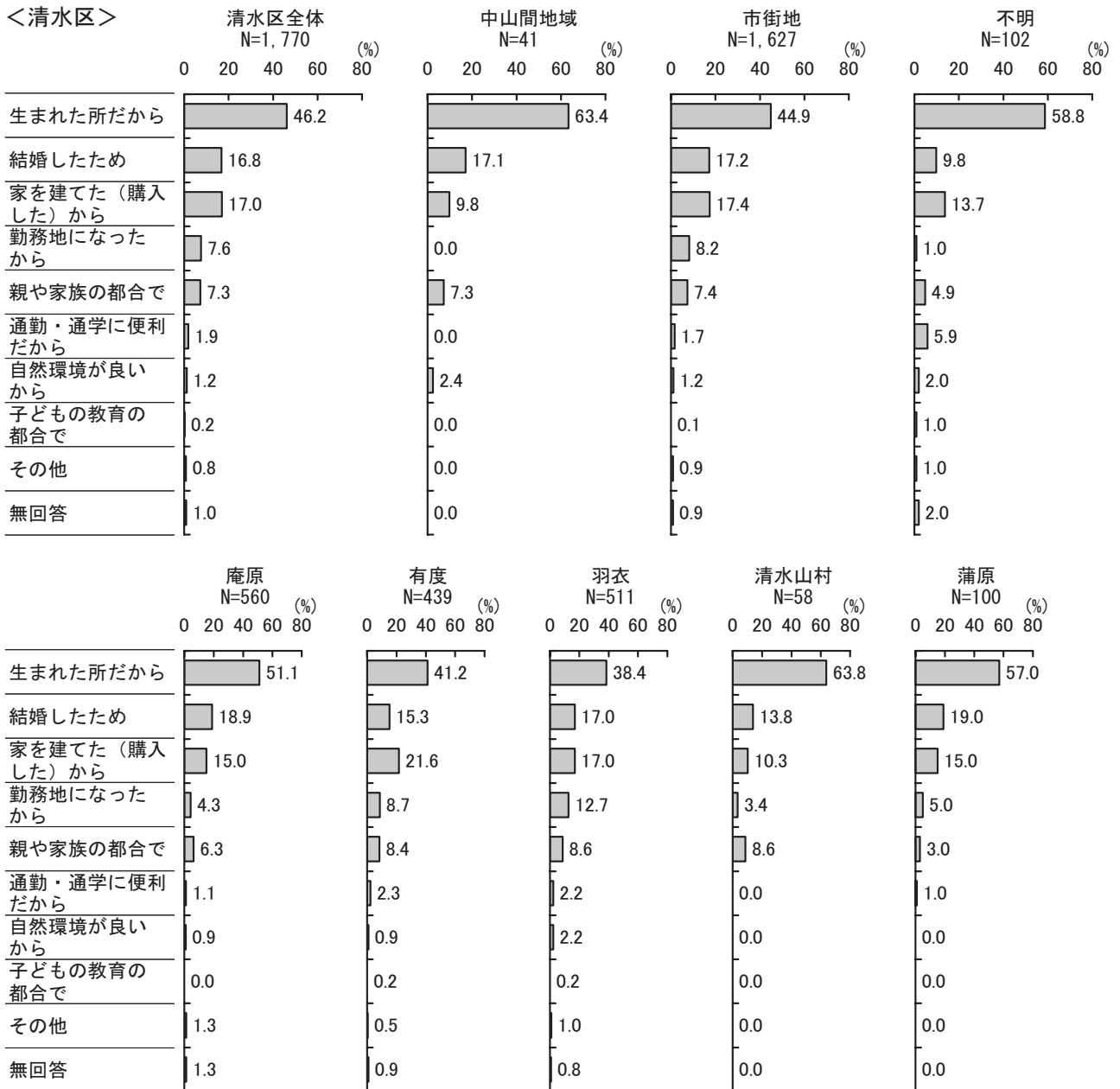


### Ⅲ 調査結果

#### < 駿河区 >



<清水区>

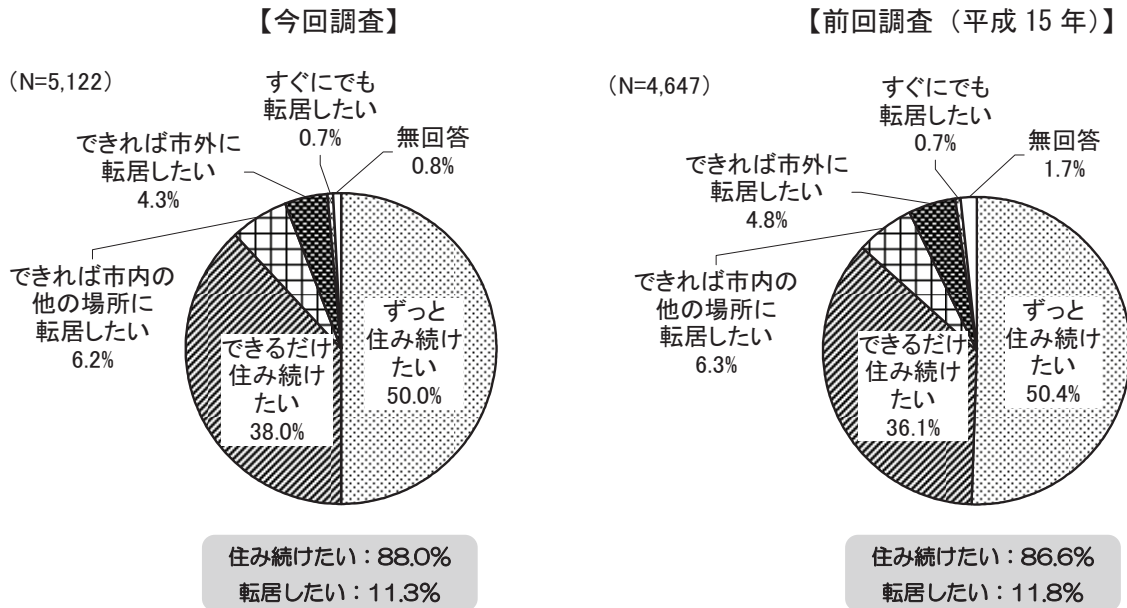


行政区別にみると、駿河区で「生まれた所だから」が 39.7%と葵区 (45.2%)、清水区 (46.2%) に比べてやや低い。また、葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区の中山間地域と市街地では大差はみられないが、清水区の中山間地域では「生まれた所だから」が 63.4%と市街地 (44.9%) に比べて目立って高くなっている。

居住地域別にみると、「生まれた所だから」は城内 (53.5%) や静岡山村 (61.3%)、庵原 (51.1%)、清水山村 (63.8%)、蒲原 (57.0%) で5～6割となっている。また、「家を建てた (購入した) から」は城東 (22.5%)、長田 (20.2%)、有度 (21.6%) では2割以上となっているが、清水山村では 10.3% と他の地域に比べるとやや低くなっており、静岡山村では皆無となっている。また、藁科や静岡山村、清水山村では「勤務地になったから」も他の地域に比べて低くなっている。

(3) 静岡市の居住意向

問3 静岡市にこれからも住み続けたいと思いますか。(○は1つ)



※“住み続けたい”割合、“転居したい”割合を算出する場合、回答数の合計から算出しているため、比率の合計とは一致しない場合がある。

**Point!**

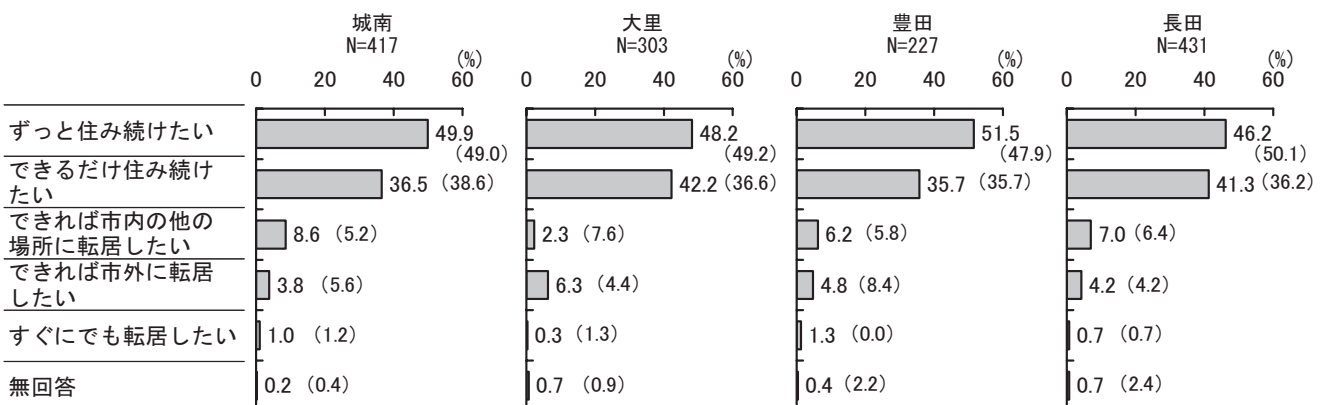
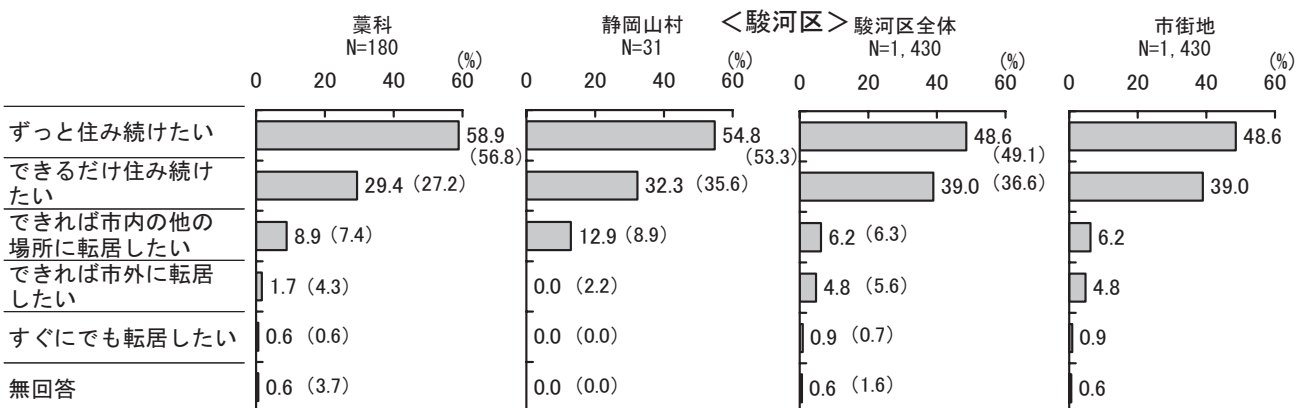
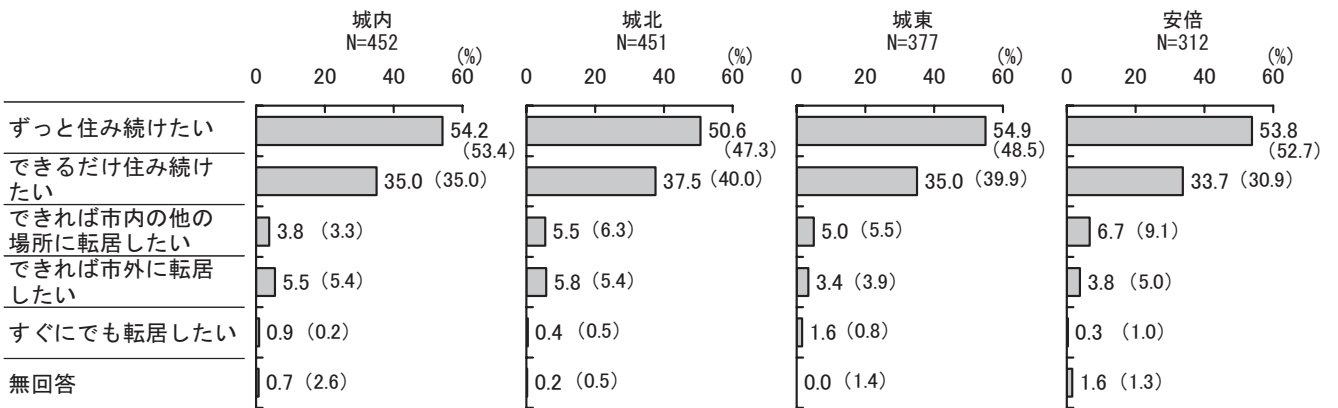
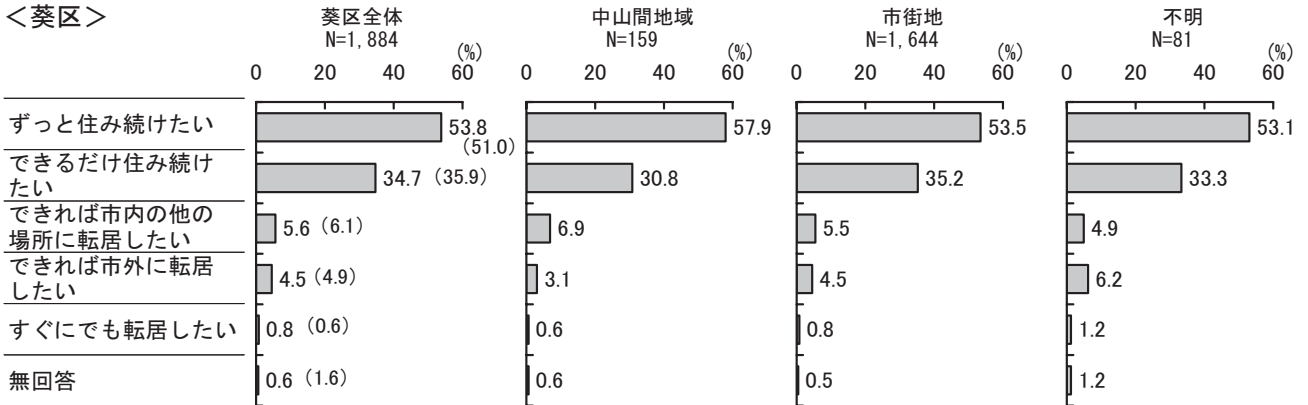
居留意向は9割弱。中山間地域や山村では「市内の他の場所」への転居意向が高い。

静岡市の居留意向については、「ずっと住み続けたい」(50.0%)、「できるだけ住み続けたい」(38.0%)を合わせた9割弱(88.0%)の人が、今後も居留意向を示している。

また、前回調査(平成15年)と比較してみると、前回、居留意向を示した人は86.6%となっており大きな変化はみられない。

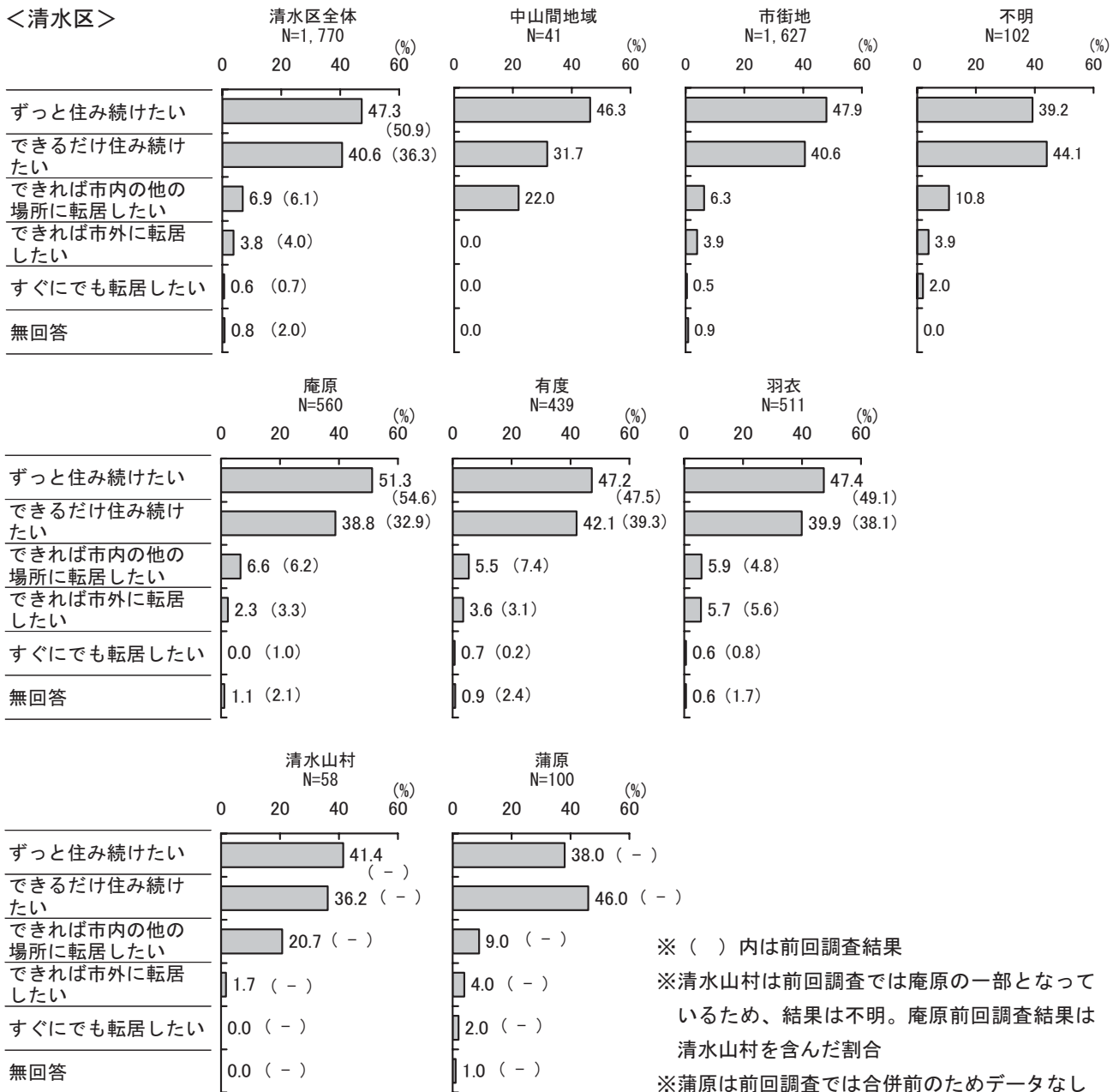
【中山間地市街地別、居住地域別】

＜葵区＞



### Ⅲ 調査結果

#### <清水区>



行政区別にみると、葵区で「ずっと住みたい」が 53.8%と駿河区 (48.6%)、清水区 (47.3%) に比べてやや高い。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、葵区では大差はみられないが、清水区の中山間地域では「できれば市内の他の場所に転居したい」が 22.0%と市街地 (葵区: 5.5%、駿河区: 6.2%、清水区: 6.3%) に比べて目立って高くなっている。

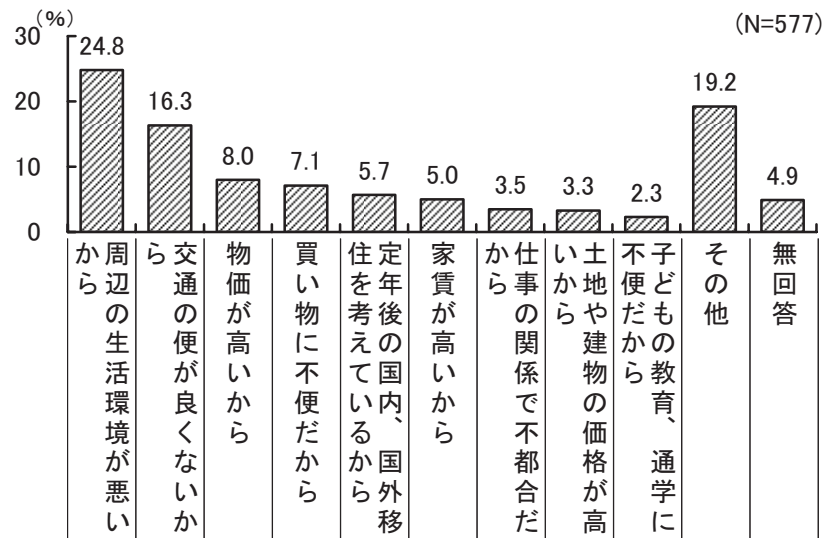
居住地域別にみると、蒲原では「ずっと住みたい」が 38.0%と他の地域に比べて低く、「できるだけ住みたい」が 46.0%と高くなっている。清水山村では「できれば市内の他の場所に転居したい」が 20.7%と他の地域に比べて目立って高くなっている。

前回調査と比較してみると、葵区では「ずっと住みたい」(前回調査: 51.0%、今回調査: 53.8%) がやや高くなり、「できるだけ住みたい」(前回調査: 35.9%、今回調査: 34.7%) がやや低くなっている。駿河区では「ずっと住みたい」(前回調査: 49.1%、今回調査: 48.6%) がやや低くなり、「できるだけ住みたい」(前回調査: 36.6%、今回調査: 39.0%) がやや高くなっている。清水区では「ずっと住みたい」(前回調査: 50.9%、今回調査: 47.3%) がやや低くなり、「できるだけ住みたい」(前回調査: 36.3%、今回調査: 40.6%) がやや高くなっている。

## (4) 現在の居住地から転居したい理由

(問3で「3」、「4」、「5」と回答された方におたずねします)

問3-1 転居したいと考える、その主な理由は何ですか。(○は1つ)



**Point!**

中山間地域では「交通の便」、市街地では「周辺の生活環境」を理由にする割合が高い。

居留意向を示さなかった 577 人に転居したい理由を聞いたところ、「周辺の生活環境が悪いから」が 24.8%と 4人に1人があげており、最も高く、次いで「交通の便が良くないから」(16.3%)、「物価が高いから」(8.0%)となっている。

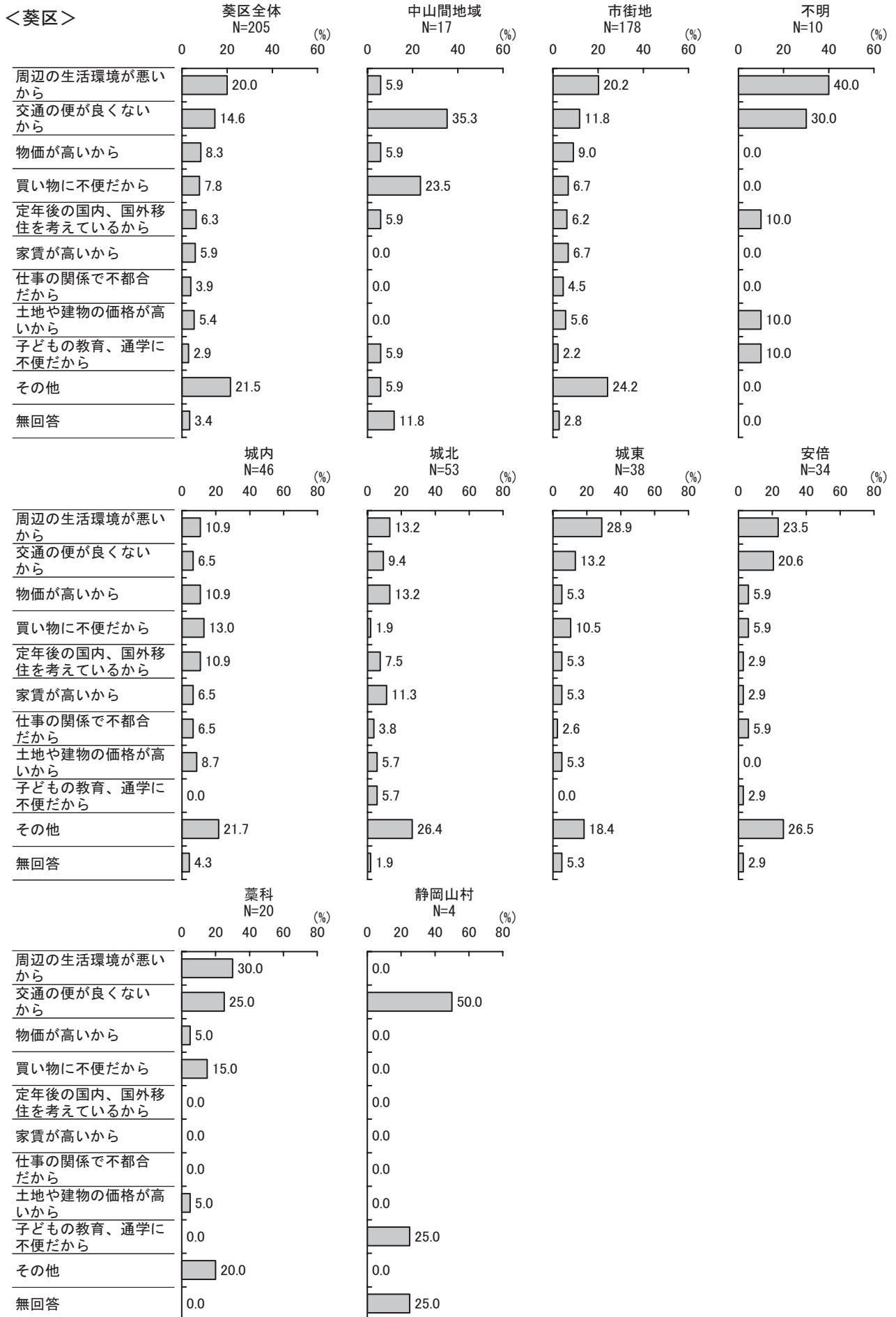
### ●その他内訳(問3-1)●

- 地震があるから
- 地元に戻りたいから
- 実家の近くに住みたい
- 持ち家に住みたい
- 新築したいから
- 田舎暮らしをしたいから
- 行政がよくないから
- 結婚のため
- 合併してから不便になった
- 自立したい
- 一人暮らしをしたいから
- …など

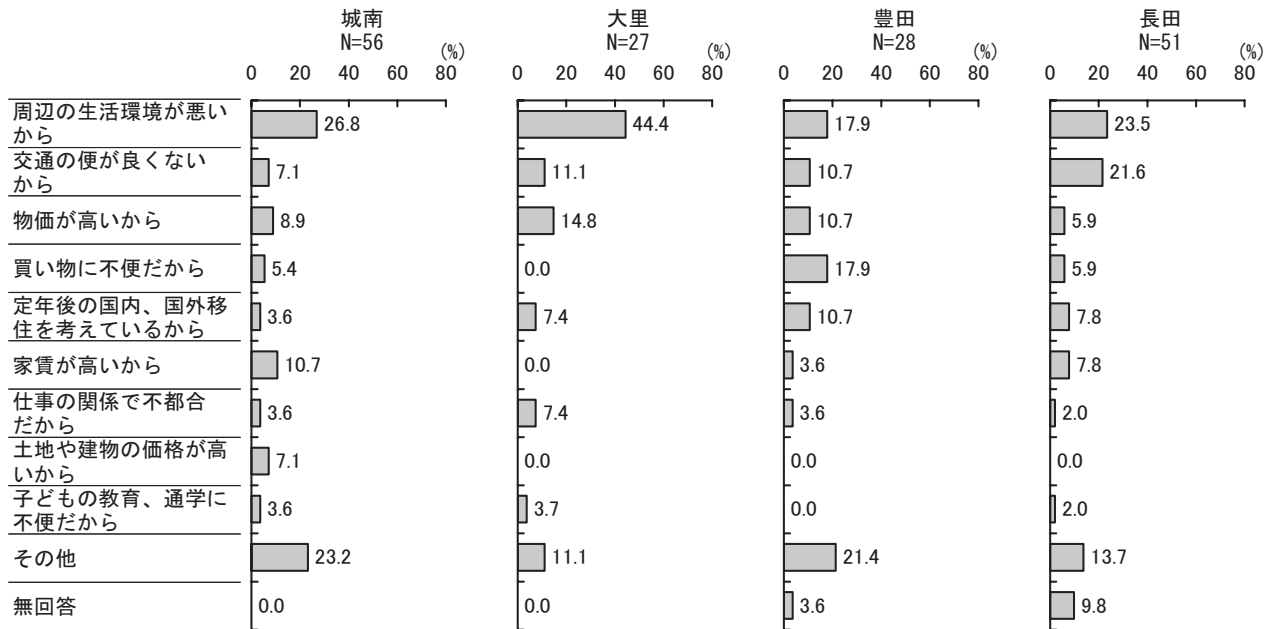
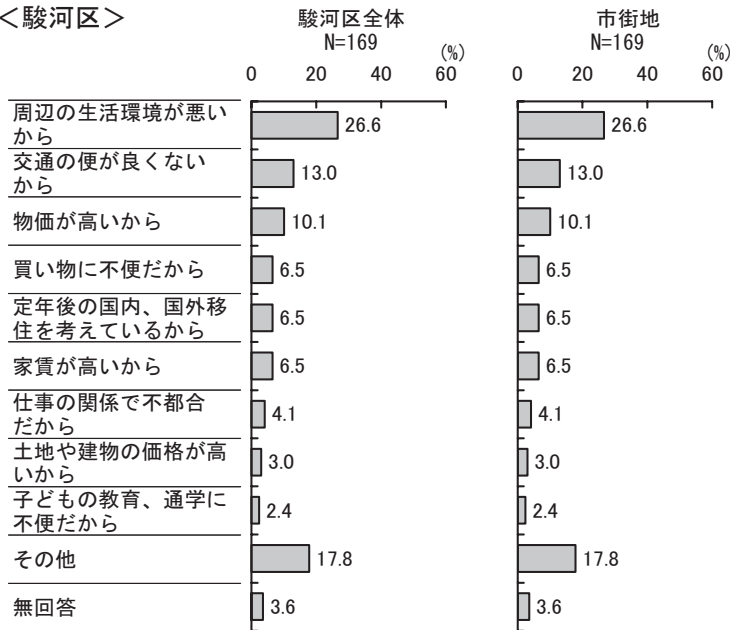
Ⅲ 調査結果

【中山間地市街地別、居住地域別】

＜葵区＞



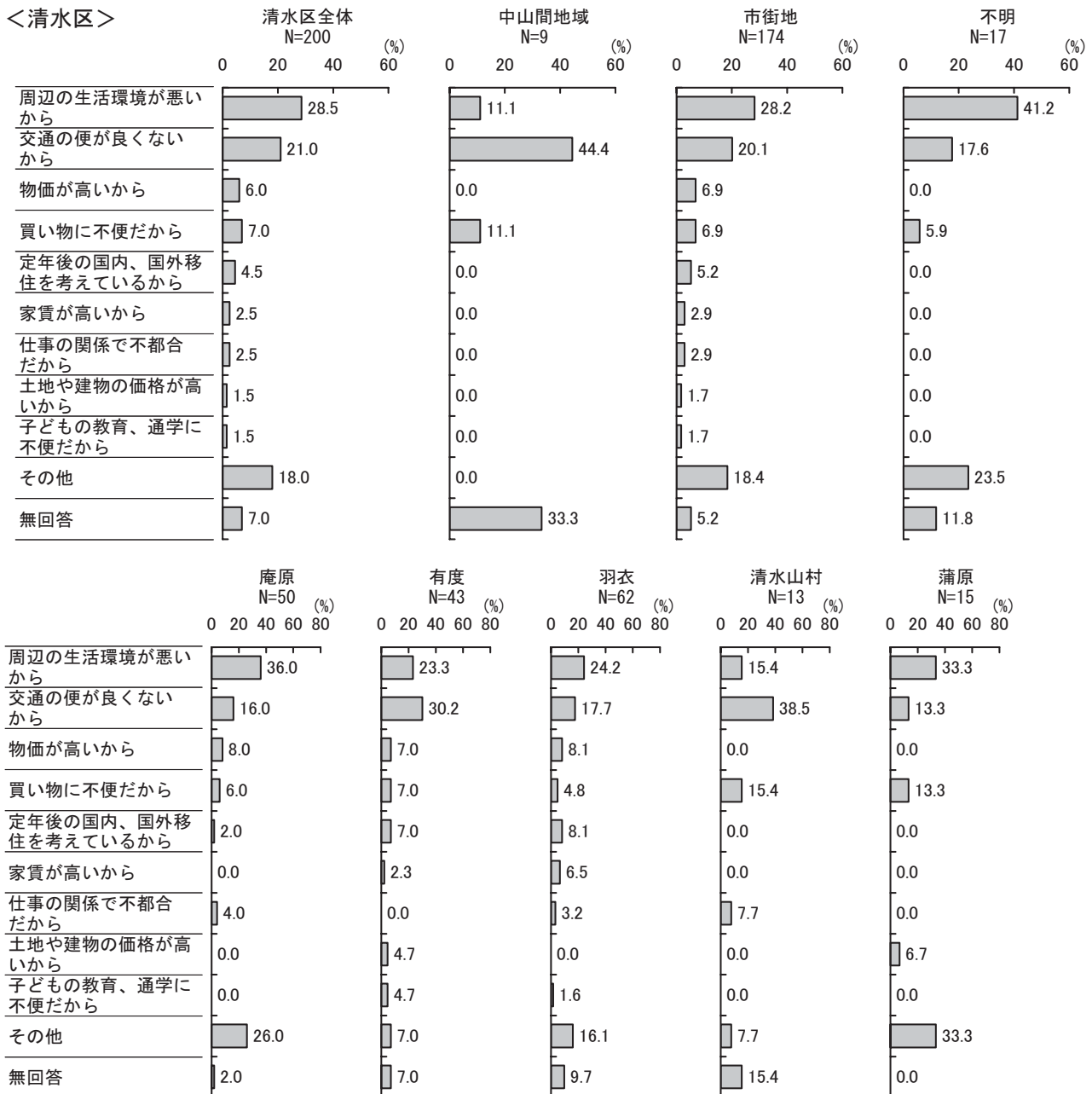
<駿河区>





### Ⅲ 調査結果

#### <清水区>



行政区別にみると、清水区で「交通の便が良くないから」が21.0%と葵区(14.6%)、駿河区(13.0%)に比べてやや高い。葵区と清水区の中山間地域と市街地を比較してみると、清水区の中山間地域は回答者数が少ないため参考程度だが、葵区、清水区とも中山間地域では「交通の便が良くないから」(葵区：35.3%、清水区：44.4%)が市街地(葵区：11.8%、駿河区：13.0%、清水区：20.1%)に比べて高くなっており、「周辺の生活環境が悪いから」(葵区：5.9%、清水区：11.1%)は市街地(葵区：20.2%、駿河区：26.6%、清水区：28.2%)に比べて低くなっている。また、葵区の中山間地域では、「買い物に不便だから」(23.5%)も市街地(葵区：6.7%、駿河区：6.5%、清水区：6.9%)に比べて高くなっている。

居住地域別にみると、回答者数が少ない地域があるため参考程度となるが、「周辺の生活環境が悪いから」は城東(28.9%)、藁科(30.0%)、大里(44.4%)、庵原(36.0%)、蒲原(33.3%)などで3～4割と比較的高くなっており、「交通の便が良くないから」は静岡山村(50.0%)、有度(30.2%)、清水山村(38.5%)で3～5割と高くなっている。